

令和元年度東通村防災訓練

8月31日（土）、野牛漁港において、東通村、東通村消防団、東通消防署、むつ警察署などの関係機関、一般住民を含む約400名が参加し、令和元年度東通村防災訓練を行いました。

今回は、『青森県東方沖を震源とする地震が発生し、村では震度5強、地震により家屋の火災・倒壊、広範囲にわたる停電、水道管・電話線の断裂等の被害が多数発生した』との想定で各種訓練を実施しました。

住民避難訓練では、北地区9集落70名が参加。巡回広報による避難の呼びかけや避難経路の確認を行いました。

また、火災防御訓練では、早掛平自主防災会、東通消防署、東通村消防団が、火災が起きてからの初期消火、応援の要請、消火するまでを実演。見事な連携を見せました。

その他にも、電力復旧、交通事故救出・緊急交通路



災害対策本部長を務める
越善靖夫村長

確保、炊き出し、防災ヘリ「しらかみ」による救助救出など各種の訓練の他、災害用伝言ダイヤル、海上自衛隊下北海洋観測所や陸上自衛隊第九師団第五普通科連隊の展示を行いました。

訓練に参加した住民の方々も、消火器による初期消火訓練、住宅用火災警報器の実演やAED（除細動器）による救急救命法の説明など、災害時の自衛・応急対策などを体験しました。

今年は村では台風による大きな被害は特にありませんが、今後も台風の影響が心配されます。いざという時に備え、災害時の対応や、防災意識の啓蒙に努め、日頃から防災に対する意識を持ちましょう。



給水管の復旧を実演



連携のとれた消火活動



避難住民を誘導



炊き出し訓練



事故車両からの救出活動



住民による初期消火訓練

◆訓練項目◆

- ①シェイクアウト訓練
- ②住民避難訓練（村内9集落70名）
- ③初期消火訓練
- ④ポータブル衛星車・災害用伝言ダイヤル説明
- ⑤電源車・配電災害復旧現地指揮車説明
- ⑥給水管漏水復旧・給水訓練（東通村管工事協会）
- ⑦炊き出し訓練
- ⑧AED・応急処置
- ⑨交通事故救出・緊急交通路確保訓練
- ⑩火災防御訓練
- ⑪偵察及び救助救出訓練